

琳派展XIV生誕250年記念展

酒井抱一と江戸琳派の全貌

Celebrating the 250th Anniversary of Sakai Hoitsu's Birth
Sakai Hoitsu and the Edo Rimpa School

平成24年4月10日(火)～5月13日(日)

前期 4月10日(火)～4月22日(日) / 中期 4月24日(火)～4月30日(月) / 後期 5月2日(水)～5月13日(日)



酒井抱一「夏秋草園屏風」(部分)
重要文化財・東京国立博物館蔵 5/2～5/13
Image/T&M Image Archives/Source4.jp/T&M Archives.jp



酒井抱一「六橋園屏風」(部分)
出光美術館蔵 4/10～4/22



酒井抱一「秋草園屏風」(部分)
重要美術品・山種美術館蔵 4/10～4/30

主催 細見美術館 京都新聞社 毎日新聞社
休館日 四月十六日(月)・二十三日(月)・五月一日(火)
開館時間 午前十時～午後六時(入館は五時三十分まで)
入館料 一般一〇〇〇円(八〇〇円)・学生八〇〇円(六〇〇円)
※()内は二十名以上の団体料金
会場 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町六一三
TEL〇七五・七五二・五五五五
<http://www.emuseum.or.jp>



本紙にて、4名様迄ご優待(一般800円・学生600円)。リピーター割引もあります。

琳派展 XIV 生誕250年記念展 酒井抱一と江戸琳派の全貌

Celebrating the 250th Anniversary of Sakai Hoitsu's Birth
Sakai Hoitsu and the Edo Rimpa School

平成24年4月10日(火)～5月13日(日)

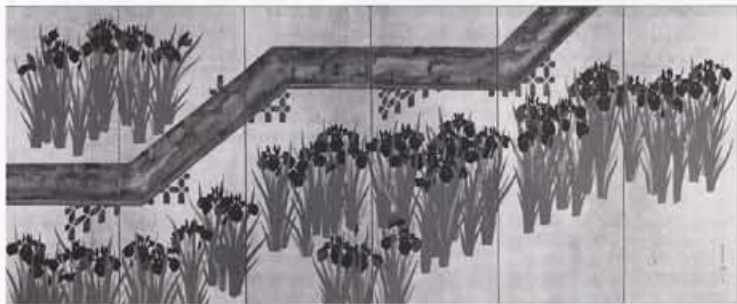


- ① 酒井抱一「遊女と柔囚」
出光美術館蔵 前期展示
- ② 酒井抱一「月に秋草園」
MOA美術館蔵 全期展示
- ③ 酒井抱一「四季花鳥園巻」(部分)
東京国立博物館蔵 後期展示
Image:TSM Image Archives Source:http://TsmArchives.jp/

名門譜代大名家の次男として江戸に生まれた抱一は、後半生を画家として過ごしました。その画風は宗達、光琳ら、伝統的な京都の琳派に強く憧れながら、江戸後期らしい新たな好みや洗練を加えており、近年では抱一の確立した新様式を「江戸琳派」と称しています。

本展では、浮世絵に始まる抱一の琳派傾倒以前の初期作から、最も得意とした華麗で写実的な花鳥図の数々、出家後に手掛けた仏画の優品など、抱一の多岐にわたる作品を展示いたします。また抱一の有力な弟子、鈴木其一、池田孤邨らを始め、百年以上にわたる江戸琳派の活躍の軌跡も辿ります。

※ 出品作品について、詳しくはお問い合わせください。



- ④ 酒井抱一「八橋園屏風」(右隻)
出光美術館蔵 前期展示
- ⑤ 酒井抱一「夏秋草園屏風」
重要文化財 東京国立博物館蔵 後期展示
Image:TSM Image Archives Source:http://TsmArchives.jp/
- ⑥ 鈴木其一「道成寺園障」
個人蔵 前・中期展示
- ⑦ 酒井抱一「曹面金剛図」(部分)
細見美術館蔵 後期展示
- ⑧ 酒井抱一「白蓮図」
細見美術館蔵 前・中期展示

前期	4/10(火)～4/22(日)
中期	4/24(火)～4/30(月)
後期	5/2(水)～5/13(日)
展示替	5/1(火)

- ⑨ 鈴木其一「夏秋流園屏風」(左隻)
根津美術館蔵 後期展示
- ⑩ 油田孤邨「百合園屏風」
遠山記念館蔵 前・中期展示
- ⑪ 酒井抱一下絵「原羊遊斎 銘
「菱梅擬目白蒔絵鞋盆」
東京都江戸東京博物館蔵 全期展示



- 市バス「東山二条」下車 徒歩3分
 - 市バス「京都府立美術館前」下車 徒歩5分
 - 地下鉄東西線「東山」駅下車 徒歩10分
- ご来館には公共交通機関または、最寄りの市営駐車場(有料)をご利用下さい。



次回展予告「美を愛でる、京を愉しむ」展 平成24年5月19日(土)～7月8日(日)